

福島県内8信用金庫と三井住友海上火災保険株式会社との
『SDGsに関する包括連携協定』締結について

福島県内の8信用金庫（会津、郡山、白河、須賀川、ひまわり、あぶくま、二本松、福島の各信用金庫）と三井住友海上保険株式会社（社長：船曳 真一郎、以下「三井住友海上」）は、相互に連携して、2020年4月に福島県内の8信用金庫が発表した「SDGs共同宣言」の取組に、三井住友海上が保有する知見やノウハウを取り入れることにより、取組のさらなる推進が図られ、取引先の持続的成長と地域経済の活性化を図ることを目的に『SDGsに関する包括連携協定』を締結いたしました。

1. 連携協定の主な内容

- | | |
|--------------------------|------------------|
| (1) SDGsの情報発信・普及啓発に関すること | (2) 働き方改革に関すること |
| (3) 健康経営に関すること | (4) 人材育成に関すること |
| (5) 事業承継に関すること | ※ (6) 災害対策に関すること |
| (7) その他、地域経済の活性化に関すること | |

※ 三井住友海上保険様の知見を活用し、自然災害による損害を補償する新たな住宅ローン制度の取扱を県内8信用金庫一斉に開始いたします。

2. 包括連携協定の開始日

2021年9月1日より



後列：二本松信用金庫・石川理事長、ひまわり信用金庫・台理事長、須賀川信用金庫・加藤理事長、
白河信用金庫・牧野理事長、郡山信用金庫・有馬理事長

前列：あぶくま信用金庫・太田理事長、三井住友海上・大島福島支店長、福島信用金庫・樋口理事長、
三井住友海上・藏田東北本部長、会津信用金庫・星理事長